PythonでREST APIを使用するためのセキュアア クセスの設定

内容
<u>前提条件</u>
<u>要件</u>
<u>使用するコンポーネント</u>
<u>設定</u>
<u>APIキーの作成</u>
Pythonコード
<u>スクリプト1:</u>
<u>スクリプト2:</u>
トラブルシュート
<u>関連情報</u>

はじめに

このドキュメントでは、APIアクセスを設定し、これを使用してセキュアアクセスからリソース 情報を取得する手順について説明します。

前提条件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- 1. Python 3.x
- 2. REST API
- 3. シスコセキュアアクセス

要件

次に進む前に、次の要件を満たす必要があります。

- Full Adminuserロールを持つCisco Secure Accessユーザアカウント。
- セキュアアクセスにサインインするためのCisco Security Cloudシングルサインオン (SCSO)アカウント。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

• セキュアアクセスダッシュボード

• Python

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始していま す。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認して ください。

設定

セキュアアクセスAPIは、標準のRESTインターフェイスを提供し、OAuth 2.0のクライアント資格情報フローをサポートします。開始するには、セキュアアクセスにサインインし、セキュアアクセスAPIキーを作成します。次に、APIクレデンシャルを使用してAPIアクセストークンを生成します。



注:APIキー、パスワード、シークレット、トークンを使用すると、プライベートデータに アクセスできます。他のユーザまたは組織と資格情報を共有することはできません。 この記事に記載されているスクリプトを実行する前に、セキュアアクセスダッシュボードから APIキーを設定します。

APIキーの作成

次の手順でAPIキーとシークレットを作成します。Secure AccessにURL:<u>Secure Access</u>でサイン インします。

1. 左側のサイドバーからAdminオプションを選択します。 Admin

• でオプションを選択します。 API Keys:

	1		
20	Admin	Account Settings	Management 2
57	Workflows	Accounts Add, invite and delete users	API Keys Generate and manage API keys
		Authentication View authentication information	Log Management View and manage logs
			Subscription View subscription, package, and feature information
セキュ	アアクセスダッシュボードの管	- 管理者 – APIキー	

3. 右上隅の+ ボタンをクリックして、新しいAPIキーを追加します。

API Keys Secure Access's API keys a	ire used to authenticate your Secure Acc	cess API requests. You can create multip	le keys and manage each key's access controls to meet specific use cases.	Add
	API Keys 2 1 🛦	KeyAdmin Keys 1		
	Q. Search by API Name, Key or Creator			

セキュアアクセス-APIキーの追加

4. API Key Name, Description(オプション)を入力し、必要に応じてKey scopeとExpiry date を選択します。完了したら、 Createのボタンをクリックします。 Add New API Key

To add this unique API key to Secure Access, select its scope–what it can do–and set an expiry date. The key and secret created here are unique. Deleting, refreshing or modifying this API key may break or interrupt integrations that use this key.

Key Scope Select the appropriate access scopes to define	what this API key can do.	1 selected	
		Scope	
U Admin	4 >	Deployments	Read / Write 🗸
Auth	1 >		
✓ Deployments	16 >		
Investigate	2 >		
Policies	4 >		
Expiry Date			
Never expire			
O Expire on May 12 2024			

セキュアアクセス-APIキーの詳細

5. API Keyと Key Secret をコピーし、ACCEPT AND CLOSE:をクリックします。

Click Refresh to generate a new key and secret.	1		1	1	
API Key 766770f2378	e	Key Secret) a		
Copy the Key Secret. For security reasons, it is	only displayed once. If lost, it cannot be	retrieved.		ACCEPT AND CLOSE	

セキュアなアクセス: APIキーとシークレット



注:APIシークレットをコピーする機会は1つだけです。Secure AccessはAPIシークレットを保存せず、最初の作成後は取 得できません。

Pythonコード

生成されたトークンが3600秒(1時間)有効であることを考慮して、このコードを記述する方法は複数あります。最初のスクリプトを使用してBearer Tokenを生成し、次にBearer Tokenを使用して対象のリソースにAPIコール(フェッチ/更新または削除)を実行できる2つ目のスクリプトを作成するか、またはベアラトークンがすでに生成されている場合にスクリプトが実行されるたびに新しいベアラトークンが生成されないという条件をコードに記述して両方のアクションを実行します。

Pythonで動作させるには、以下のライブラリをインストールしてください。

pip install oauthlib pip install requests_oauthlib

スクリプト1:

このスクリプトで、client_idおよびclient_secretを正しく指定してください。

import requests from oauthlib.oauth2 import BackendApplicationClient from oauthlib.oauth2 import TokenE

出力:

このスクリプトの出力は次のようになります。

Token: {'token_type': 'bearer', 'access_token': 'eyJhbGciOiJSUzI1NiIsImtpZCI6IjcyNmI5MGUzLWxxxxxxxxx

access_tokenは何千もの文字を扱うため非常に長いので、この例では出力を読みやすくするため、省略しています。

スクリプト 2:

その後、このスクリプトでスクリプト1のaccess_tokenを使用してAPIを呼び出すことができます。たとえば、 /deployments/v2/networktunnelgroupsというリソースを使用してネットワークトンネルグループに関する情報を取得するために、ス クリプト2を使用します。

import requests import pprint import json url = "https://api.sse.cisco.com/deployments/v2/networktunnel

出力:

このスクリプトの出力は次のようになります。



Python出力 – ネットワークトンネルグループ

また、『<u>セキュアアクセス開発者ユーザガイド</u>』を使用して、ポリシー、ローミングコンピュータ、レポートなどに関する情報を 取得することもできます。

トラブルシュート

Secure Access APIエンドポイントは、HTTP応答コードを使用して、API要求の成功または失敗を示します。一般に、2xxの範囲の コードは成功を示し、4xxの範囲のコードは提供された情報に起因するエラーを示し、5xxの範囲のコードはサーバエラーを示し ます。問題を解決するアプローチは、受信した応答コードによって異なります。

200	ОК	Success. Everything worked as expected.
201	Created	New resource created.
202	Accepted	Success. Action is queued.
204	No Content	Success. Response with no message body.
400	Bad Request	Likely missing a required parameter or malformed JSON. The syntax of your query may need to be revised. Check for any spaces preceding, trailing, or in the domain name of the domain you are trying to query.
401	Unauthorized	The authorization header is missing or the key and secret pair is invalid. Ensure your API token is valid.
403	Forbidden	The client is unauthorized to access the content.
404	Not Found	The requested resource doesn't exist. Check the syntax of your query or ensure the IP and domain are valid.
409	Conflict	The client requests that the server create the resource, but the resource already exists in the collection.
429	Exceeded Limit	Too many requests received in a given amount of time. You may have exceeded the rate limits for your organization or package.
413	Content Too Large	The request payload is larger than the limits defined by the server.

REST API:応答コード1

500	Internal Server Error	Something wrong with the server.
503	Service Unavailable	Server is unable to complete request.

REST API:応答コード2

関連情報

- <u>Cisco Secure Accessユーザガイド</u>
- シスコテクニカルサポートとダウンロード
- <u>セキュアアクセスAPIキーの追加</u>
- <u>開発者ユーザガイド</u>

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。